

## 「彦根城」の世界遺産事前評価申請書の提出に係る知事コメント

本日、文化庁から、「彦根城」の世界遺産事前評価申請書をユネスコに提出したとの発表がありました。

去る7月4日に、文化審議会から今後の世界文化遺産への推薦に係る意見として、彦根城については、「事前評価制度を活用して顕著な普遍的価値の検討を進めることが有効である」と示されて以降、私どもは文化庁との協議を重ね、事前評価申請書の作成を進めてまいりました。その結果、この度ユネスコへの提出に至った次第です。

文化審議会から提示された2つの課題については、堀・石垣、天守等といった城郭の各要素の説明をし、またこれらが総体として城郭の統治機能に貢献したことを書き加えるとともに、遺存状況からそれら要素の総体として最も残りがよいものが彦根城であることを説明することで対応したところです。

彦根城の価値については、今後行われるイコモスとの対話において、より良い評価を得ることができるようさらに努力を重ね、彦根城の世界遺産登録の実現に向けて邁進し、世界遺産に相応しい湖国・滋賀を育み、世界に発信する決意をあらためて心に固く誓ったところです。

文化庁をはじめ、国の文化審議会、彦根市とともに設置している彦根城世界遺産登録推進協議会の学術検討会議、その他多くの皆さまの御支援・御指導をいただきながら、彦根城の世界遺産登録に向けて邁進してまいります。

令和5年9月5日

滋賀県知事 三日月 大造